

◆ネットラーニング 2009年度春期試験 ITパスポート試験 出題テーマ分類・分析

<総評>

ITパスポート試験については、設問のテーマ、3つの系統ごとの出題数はほぼ予想のとおりとなりました。サンプル問題や過去の初級シスアド問題からの出題も多く、こうした過去問題をeラーニングや問題集で、丁寧に解答練習する学習をして準備された方にとっては、取組やすかったと推測します。

※定番問題: 基本情報、初級シスアドで頻出の問題

※新傾向: 今回の試験制度に照らした新しい問題 (問い方が新しい問題含む)

【小問形式】

系	問	解答	テーマ	定番問題	新傾向
ストラテジ系 (31問)	1	ウ	コンプライアンス経営	★	
	2	ウ	個人情報保護法	★	
	3	イ	システム開発に関するRFP(Request For Proposal)		★
	4	ア	小市場セグメントで競争優位を確保する戦略		★
	5	イ	顧客として囲い込み、利益増大を図る手法		★
	6	ウ	SaaSの説明	★	
	7	イ	値上がり幅の期待値が最も高い株式		
	8	ア	バーコードとして商品に印刷されたコード	★	
	9	エ	不正競争防止法の営業機密	★	
	10	ア	プロダクトポートフォリオマネジメント	★	
	11	ウ	業務プロセスモデルの説明		
	12	ウ	サプライチェーンマネジメントの効果		★
	13	ア	株式会社の最高決定機構		
	14	ウ	利益をマイナスにしない売上個数の計算		
	15	ウ	知的財産権		★
	16	ア	損益計算書の説明	★	
	17	イ	グループウェア導入の目的		★
	18	イ	キャッシュカードによる銀行口座からリアルタイムに代金を直接引き落とす決済		
	19	ウ	コアコンピタンス経営の説明		★
	20	ウ	BPRの説明		★
	21	エ	クレジットカードを利用した取引の順序		
	22	ア	経営理念の説明		★
	23	イ	正味所要量の計算		
	24	エ	不正アクセス禁止法で違法となる行為	★	
	25	ア	システム開発における要件定義プロセスの説明		
	26	ア	SWOT分析の観点		★
	27	イ	月間製造量の算出式		
	28	エ	ジャストインタイム生産方式の説明		★
	29	ウ	事業部制組織の説明	★	
	30	イ	情報戦略策定の際の最も考慮すべき事項		
	31	イ	プロダクトライフサイクルに関する記述		★
マネジメント系 (22問)	32	ウ	システム開発プロジェクトにおけるリスク管理		★
	33	エ	基幹業務システムにおける障害対策の考え方		
	34	ウ	プロジェクト立ち上げで最初に行うこと		
	35	エ	サービスデスクの主要な業務内容		★
	36	ウ	プロジェクト管理におけるマイルストーン		
	37	ウ	所要日数の計算	★	
	38	イ	ソフトウェア開発プロセス手法の長所	★	
	39	イ	ITサービスにおける用語		★
	40	イ	システムの運用管理におけるインシデント管理の目的		★
	41	ア	ファンクションポイント法に関する記述	★	
	42	ウ	システムの外部からみた機能について検証するテスト方法	★	
	43	ウ	ソフトウェアが納品されたときに確認する項目		
	44	エ	システム監査人の役割		★
	45	エ	稼働中のシステムに影響を与えないテスト環境		

	46	ア	サービスレベルに関するSLAの目的		★
	47	ア	システム開発の外部設計において行う作業	★	
	48	ウ	システムの設計工程における現在の進捗率の計算		
	49	ウ	プログラミングの説明		
	50	ウ	工程管理図	★	
	51	エ	請負契約で外部委託するとき発注側が行うもの		
	52	イ	ITガバナンスの説明		★
	53	イ	プログラムテストに関する記述	★	
テクノロジー系 (35問)	54	イ	情報セキュリティポリシーの策定および運用に関する記述		★
	55	イ	オープンソフトウェアに関する記述	★	
	56	イ	IPネットワークにおけるルータに関する記述	★	
	57	イ	ファイルシステムのディレクトリ構造	★	
	58	ア	データベース管理システムの役割の説明	★	
	59	イ	DNSの説明	★	
	60	ウ	ソフトウェアの特徴		★
	61	エ	MTBF、MTTR、稼働率の組合せ	★	
	62	エ	ファイルの参照または更新可能な人数の組合せ		
	63	ア	バイオメトリクスの特徴	★	
	64	ウ	2進数の計算(乗算)	★	
	65	ア	フェールセーフの説明	★	
	66	ウ	アナログ音声をデジタル化する際の組合せ		
	67	エ	リストボックスを使った選択画面の利用		
	68	イ	サーバに対するDoS攻撃のねらい	★	
	69	ウ	キャッシュメモリの利用目的	★	
	70	ア	システムの稼働率の計算	★	
	71	ア	ベン図の検索条件		
	72	イ	論理回路(ボックス)に出力される数値		★
	73	ア	システム全体として処理を停止させない構成	★	
	74	ウ	インターネットからの不正アクセスを防ぐ仕組み	★	
	75	イ	電子メールの通信プロトコルに関する記述	★	
	76	イ	ソフトウェアパッケージを導入する目的		
	77	ウ	暗号化に関する記述	★	
	78	イ	マルチメディアのファイル形式(MP3)	★	
	79	ウ	ファシリティをサーバ間で共有したサーバシステム		★
	80	イ	二つの棒グラフの比較		
	81	エ	マクロウイルスに関する記述	★	
	82	イ	データを更新する処理		
	83	ウ	HTMLに関する記述	★	
	84	イ	電子メールにウイルスを含んでいた可能性がある場合の適切な処置		★
	85	ウ	最後に引出しにしまうファイル(ページジニングアルゴリズム理論)		
	86	イ	デジタル署名に関する記述	★	
	87	ア	セルに入力する計算式(表計算)	★	
	88	ウ	データベースの障害回復に用いるファイル	★	

【中間形式】

系	問	解答	テーマ	定番問題	新傾向
A. LANで構成されるシステムの障害特定手順(テクノロジー系)	89	エ	障害原因と考えられる構成要素の数		★
	90	イ	障害原因と考えられる構成要素の数(原因の追及)		★
	91	ア	障害原因を特定する流れ図(作成途中X)		★
	92	ア	障害原因を特定する流れ図(完成途中Y)		★
B. 会員データの分析(テクノロジー系、ストラテジ系)	93	ア	会員利用分析表の作成方法		★
	94	ウ	性別年代別利用者数一覧の分析		★
	95	エ	性別年代別構成比グラフの項目		★
	96	ア	女性会員の年代別時間帯推移グラフの分析		★
C. 通信販売業務(マネジメント系、ストラテジ系)	97	エ	1日のできる業務量		★
	98	ア	作業時間と1週間の通販業務の進捗率の関係を表す線分		★
	99	イ	週の作業時間の算出		★
	100	ウ	週の残りの作業時間の算出		★